国際アジア共同体学会（ISAC）設立２０周年
一帯一路日本研究センター（BRIJC）発足５周年記念
『日本の戦略力―同盟の流儀とは何か』（筑摩選書）
出版記念フォーラム

日時：2023年３月3日（金）12:30-18:15　（受付開始12時00分）
場所：明治大学グローバルフロント３階４０３１（千代田区神田駿河台２－１）　**資料代：１０００円**
後援機関：一財）東アジア共同体研究所、日本ビジネスインテリジェンス協会、日本華人教授会議、
日本僑報社、村山首相談話を継承し発展させる会、エノキフィルム株式会社、
小松電機産業・人間自然科学研究所、村山談話を継承し発展させる会

総合司会：中川十郎（名古屋市立大学２２世紀研究所特任教授）

12:30-13:30　第一部　記念挨拶「同盟の流儀とは何か」
鳩山友紀夫（元首相）、黄星原（日中友好会館中国代表理事）、谷口誠（元国連大使）、孫崎享（元イラン大使）、
井川紀道（MIGA元長官、BRIJC副代表）、浅野純次（東洋経済新報社元社長）、喜入冬子（筑摩書房社長）

13:30-13:50　基調講演　「日本の戦略力とは何か―連欧連亜の道」
進藤榮一（国際アジア共同体学会長・一帯一路日本研究センター代表）

コーヒー・ブレーク（13：50～13：55）

13:55-17:40 パネル討論

総合司会：市川周（「白馬会議」代表」）

13:55-15:10 第一部「日本はなぜ「重武装国家」の道をとるのか―対米従属の罠」
問題提起：田岡俊次（軍事アナリスト）
パネリスト：望月衣塑子（東京新聞社）、近藤大介（講談社）、猿田佐世（新外交イニシアティブ代表）、
木村朗（独立言論フォーラム編集長）

15:10-16:25 第二部「「失敗の本質」とは何か -「トヨティズム」と「クロダノミクス」を超えて」
問題提起：郭洋春（立教大学前総長）
パネリスト：田代秀敏（シグマキャピタル代表）、原真人（朝日新聞社）、松下和夫（京都大学名誉教授）、
石田護（伊藤忠商事理事）

16:25-17:40 第三部「ウクライナ戦争後の世界秩序―「脱亜入欧」から「連欧連亜」の道へ」
問題提起：大西広（慶應義塾大名誉教授）
パネリスト：萩原伸次郎（横浜国立大学名誉教授）、福山秀夫（中国物流研究会幹事、元日本郵船）、
内田聖子（アジア太平洋資料センター代表）、下斗米伸夫（法政大学名誉教授）

17:40-17:50 総括
叶芳和（元・国民経済研究協会理事長・会長）

17:50-17:55　特別顧問就任挨拶
小松昭夫（人間自然科学研究所理事長）

17:55 - 18:05 招請講演
藤島博文（日展審査員・画伯）「文化と芸術がつくる東アジア共生の道」

18:05 - 18:10　特別提言
南丘喜八郎(『月間日本』編集主幹）―西原春夫（元早稲田大学総長）を追悼しつつ

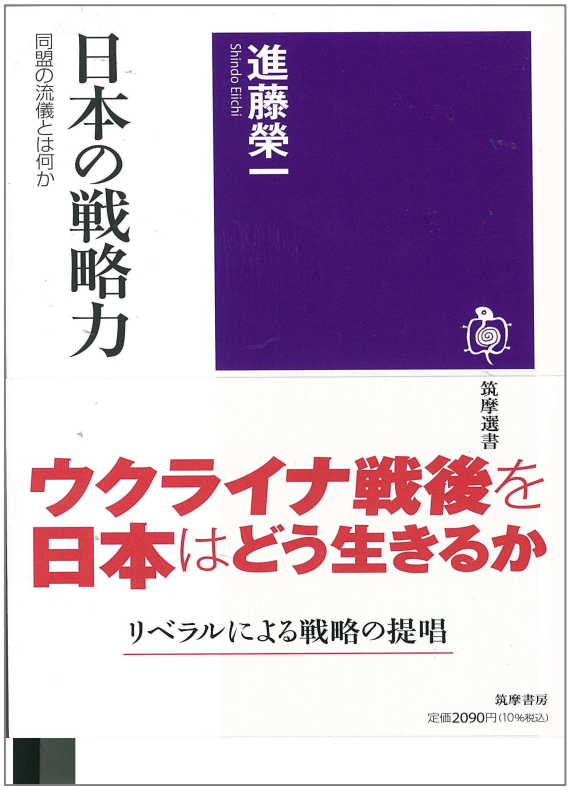
18:10 - 18:15　会長総括
進藤榮一（ISAC会長、ＢRIJC代表）

お申込

お申込フォーム:　https://forms.gle/ikkR4B2WSjAWA3TKA
＊お申込みは上記フォームよりお願いいたします。
＊お申込みのない方のご入場はできませんのでご了承ください。
＊申込締切日　２０２３年３月１日
お問合せ: 国際アジア共同体学会事務局　info@isac-asia.com

18:25より近隣レストランにて記念懇親会を開催します。参加ご希望の方は事前にお申込みフォームにてお知らせください。

◆ISAC設立２０周年・BRIJC発足５周年、歴代理事幹部挨拶



＊書籍は会場にご用意がございます。